



## 平成27年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年8月5日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ルック

コード番号 8029 URL <http://www.look-inc.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 多田 和洋

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役

(氏名) 高山 英二

TEL 03-3794-9148

四半期報告書提出予定日 平成27年8月7日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・プレス向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年12月期第2四半期の連結業績(平成27年1月1日～平成27年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年12月期第2四半期	23,411	8.4	75	△80.9	291	△45.4	96	△77.2
26年12月期第2四半期	21,603	8.8	398	△39.7	533	△42.6	422	△44.5

(注) 包括利益 27年12月期第2四半期 586百万円 (—%) 26年12月期第2四半期 33百万円 (△98.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年12月期第2四半期	2.52	—
26年12月期第2四半期	11.05	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	%
27年12月期第2四半期	30,314		20,756		67.3
26年12月期	31,007		20,290		64.3

(参考) 自己資本 27年12月期第2四半期 20,394百万円 26年12月期 19,943百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金					合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	円 銭	
26年12月期	—	0.00	—	3.00	円 銭	3.00
27年12月期	—	0.00	—	3.00	円 銭	3.00
27年12月期(予想)	—	—	—	3.00	円 銭	3.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成27年12月期の連結業績予想(平成27年1月1日～平成27年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	45,000	△1.2	300	△74.5	500	△69.2	300	△76.2	7.86

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有  
(注)詳細は、【添付資料】3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご参照ください。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年12月期2Q	38,237,067 株	26年12月期	38,237,067 株
② 期末自己株式数	27年12月期2Q	59,967 株	26年12月期	55,614 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年12月期2Q	38,178,392 株	26年12月期2Q	38,221,038 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続を実施しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後、様々な要因によって予想値と異なる場合があります。業績予想に關しましては、四半期決算短信【添付資料】3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照下さい。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	10
(セグメント情報等) .....	10
(重要な後発事象) .....	12

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、円安や株価上昇が継続するなか、企業収益や雇用・所得環境の改善が進み、景気は緩やかな回復傾向が続きました。

当アパレル・ファッション業界におきましては、訪日外国人観光客による活発な消費に加え、一部の高額品の販売が好調に推移したものの、消費者の節約志向は依然として強く、厳しい経営環境が続きました。

このような状況の中、当社グループは、引き続き既存ブランドの積極的な拡販を進めるなど、グループ全体の売上拡大策を積極的に推進してまいりました。

この結果、当社グループの当第2四半期連結累計期間の売上高は234億1千1百万円（前年同期比8.4%増）、営業利益は7千5百万円（前年同期比80.9%減）、経常利益は2億9千1百万円（前年同期比45.4%減）、四半期純利益は9千6百万円（前年同期比77.2%減）となりました。

セグメント別の業績の概況は次のとおりであります。

#### (アパレル関連事業)

「日本」につきましては、市況の大幅な改善が見込みにくい中、堅調に推移している直営店ブランドの「イルビゾンテ」やA.P.C. Japan株式会社が展開する「A.P.C.」、昨年7月からスタートいたしました「ヴェラ・ブラドリ」の拡販を推し進めるなど、引き続き既存事業の強化に努めてまいりました。また、昨年4月に連結子会社となりました株式会社レッセ・パッセが堅調に推移し、グループ売上に加わったことなどにより、日本の売上高は前年同期を上回りました。これらの結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は164億3千7百万円（前年同期比1.5%増）となりました。一方、厳しい市況が続く中でルック単体が減収となり、また、拡販にともない販売費及び一般管理費が前年同期より増加したことにより、営業損失は5千4百万円（前年同期は2億3千3百万円の営業利益）となりました。

「韓国」につきましては、株式会社アイディールックにおいて、オリジナルブランドの「レニボン」が堅調に推移したほか、フランスのインポートブランド「サンドロ」やフランスのライセンスブランド「マージュ」が大きく伸ばいたしました。また、昨年4月より販売を開始いたしました株式会社アイディージョイの売上が加わったことにより、韓国の売上は前年同期を大きく上回りました。さらに、韓国ウォンの為替レートが円安ウォン高となったことにより邦貨換算での売上高は大幅に増加いたしました。この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は65億6千9百万円（前年同期比33.6%増）となりました。一方、粗利益率が前年同期より低下し、営業利益は1億8千2百万円（前年同期比15.3%減）となりました。

「その他海外」（香港・中国）につきましては、ルック（H.K.）Ltd.（香港）では、昨年の第3四半期より販売の規模を縮小したことにより減収となり、営業損益は収支均衡となりました。洛格（上海）商貿有限公司では、中国国内の消費動向が低調に推移するなか、不採算店舗を閉鎖するなどの出店政策の見直しを継続して実施したことにより減収となりましたが、株式会社アイディールック（韓国）によるオペレーション強化を図ったことなどにより、損失額が減少いたしました。これらにより、当第2四半期連結累計期間の売上高は1億8千2百万円（前年同期比31.2%減）、営業損失は6千3百万円（前年同期は8千4百万円の営業損失）となりました。

これらの結果、アパレル関連事業計の当第2四半期連結累計期間の売上高は231億8千9百万円（前年同期比8.5%増）、営業利益は6千5百万円（前年同期比82.2%減）となりました。

#### (生産及びOEM事業)

「生産及びOEM事業」につきましては、株式会社ルックモードにおいて、当社向けアパレル製品の生産高が前年同期を下回ったことなどにより売上高は減少いたしました。引き続き生産管理体制の効率化に取り組んだことにより製造費用が減少し損失額が減少いたしました。その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は17億2千8百万円（前年同期比5.7%減）、営業損失は1千2百万円（前年同期は3千9百万円の営業損失）となりました。

#### (物流事業)

「物流事業」につきましては、株式会社エル・ロジスティクスにおいて、当社グループの取扱商品の減少に加え、システム導入に伴う経費の増加などにより、当第2四半期連結累計期間の売上高は6億3千7百万円（前年同期比2.5%減）、営業損失は7百万円（前年同期は2千8百万円の営業利益）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、受取手形及び売掛金の減少などにより、前連結会計年度末に比べ6億9千2百万円減少し、303億1千4百万円となりました。

負債は、支払手形及び買掛金の減少などにより、前連結会計年度末に比べ11億5千8百万円減少し、95億5千8百万円となりました。

純資産は、四半期純利益の計上により利益剰余金が増加したことに加え、その他有価証券評価差額金の増加などにより、前連結会計年度末に比べ4億6千5百万円増加し、207億5千6百万円となりました。

これらの結果、自己資本比率は、67.3%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益は2億4千2百万円となり、増加要因として、売上債権の減少16億8千6百万円、減価償却費5億2千2百万円、減少要因として、仕入債務の減少8億3千3百万円などにより、11億6千7百万円の増加となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出6億4百万円などにより、8億1千万円の減少となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払1億1千3百万円などにより、1億3千5百万円の減少となりました。

これらの結果、当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物の残高は、上記のキャッシュ・フローに現金及び現金同等物に係る為替換算差額による減少1千8百万円により、前連結会計年度末に比べ2億1百万円増加し、29億7千9百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年12月期通期の業績予想につきましては、最近の業績動向を踏まえ、平成27年2月13日に公表いたしました業績予想を修正しております。

詳細につきましては、本日（平成27年8月5日）公表いたしました「平成27年12月期第2四半期の業績予想と実績値との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

当社及び一部の海外連結子会社において、税金費用については、当第2四半期連結累計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,120	3,427
受取手形及び売掛金	6,216	4,526
商品及び製品	9,170	8,872
仕掛品	512	295
原材料及び貯蔵品	307	583
繰延税金資産	804	807
その他	648	661
貸倒引当金	△37	△26
流動資産合計	20,743	19,148
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,460	1,457
土地	1,680	1,679
その他（純額）	1,094	1,271
有形固定資産合計	4,235	4,408
無形固定資産		
	727	787
投資その他の資産		
投資有価証券	3,294	3,835
敷金	1,809	1,895
その他	330	374
貸倒引当金	△133	△135
投資その他の資産合計	5,301	5,970
固定資産合計	10,263	11,166
資産合計	31,007	30,314
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,509	3,673
短期借入金	150	150
未払金	83	84
未払費用	1,635	1,396
未払法人税等	208	109
未払消費税等	460	121
返品調整引当金	51	42
賞与引当金	133	125
ポイント引当金	12	11
事業譲渡損失引当金	35	56
資産除去債務	45	33
その他	368	349
流動負債合計	7,692	6,153
固定負債		
長期借入金	1,400	1,400
繰延税金負債	383	585
退職給付に係る負債	782	732
役員退職慰労引当金	11	27
資産除去債務	189	205
その他	257	452
固定負債合計	3,023	3,404
負債合計	10,716	9,558

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,340	6,340
資本剰余金	1,631	1,631
利益剰余金	9,931	9,913
自己株式	△15	△16
株主資本合計	17,889	17,869
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,366	1,858
為替換算調整勘定	687	665
その他の包括利益累計額合計	2,054	2,524
少数株主持分	347	362
純資産合計	20,290	20,756
負債純資産合計	31,007	30,314

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年6月30日)
売上高	21,603	23,411
売上原価	11,763	12,705
売上総利益	9,839	10,706
販売費及び一般管理費	9,440	10,630
営業利益	398	75
営業外収益		
受取利息	16	16
受取配当金	28	30
為替差益	34	44
退職給付引当金戻入額	—	68
その他	103	93
営業外収益合計	183	252
営業外費用		
支払利息	11	7
複合金融商品評価損	16	—
固定資産除却損	7	21
その他	13	8
営業外費用合計	48	37
経常利益	533	291
特別損失		
減損損失	6	10
事業譲渡損失引当金繰入額	—	21
ブランド撤退損失	—	16
特別損失合計	6	48
税金等調整前四半期純利益	526	242
法人税等	104	128
少数株主損益調整前四半期純利益	422	114
少数株主利益	0	17
四半期純利益	422	96



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年1月1日 至 平成26年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年1月1日 至 平成27年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	422	114
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△310	491
繰延ヘッジ損益	△43	—
為替換算調整勘定	△34	△19
その他の包括利益合計	△388	472
四半期包括利益	33	586
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	43	566
少数株主に係る四半期包括利益	△9	20

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	526	242
減価償却費	389	522
減損損失	6	10
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△10	△8
賞与引当金の増減額 (△は減少)	4	△7
返品調整引当金の増減額 (△は減少)	△10	△8
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	4	—
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	—	△49
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	6	16
受取利息及び受取配当金	△45	△46
支払利息	11	6
固定資産除却損	7	21
為替差損益 (△は益)	△6	△38
事業譲渡損失引当金の増減額 (△は減少)	—	21
売上債権の増減額 (△は増加)	1,351	1,686
たな卸資産の増減額 (△は増加)	449	224
仕入債務の増減額 (△は減少)	△912	△833
前渡金の増減額 (△は増加)	75	26
未払費用の増減額 (△は減少)	△122	△237
未払消費税等の増減額 (△は減少)	237	△276
その他	△68	46
小計	1,895	1,318
利息及び配当金の受取額	45	47
利息の支払額	△12	△7
補助金の受取額	10	10
法人税等の支払額	△270	△201
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,667	1,167
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△336	△98
有形固定資産の取得による支出	△433	△604
有形固定資産の売却による収入	0	—
無形固定資産の取得による支出	△60	△82
投資有価証券の取得による支出	△1	△1
投資有価証券の売却による収入	0	—
関係会社株式の取得による支出	△200	△57
債券の償還による収入	—	202
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	389	—
貸付けによる支出	△60	△66
貸付金の回収による収入	20	30
敷金の差入による支出	△61	△112
敷金の回収による収入	0	37
出資金の払込による支出	—	△54
保険積立金の解約による収入	89	—
その他	△6	△4
投資活動によるキャッシュ・フロー	△661	△810

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年1月1日 至 平成26年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年1月1日 至 平成27年6月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	—	300
短期借入金の返済による支出	△558	△300
長期借入れによる収入	550	—
長期借入金の返済による支出	△96	—
社債の償還による支出	△100	—
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△5	△16
自己株式の取得による支出	△0	△1
配当金の支払額	△99	△113
少数株主への配当金の支払額	△3	△4
財務活動によるキャッシュ・フロー	△314	△135
現金及び現金同等物に係る換算差額	△8	△18
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	683	201
現金及び現金同等物の期首残高	2,856	2,778
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,539	2,979

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成26年1月1日至平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	アパレル関連事業				生産及び OEM事業	物流 事業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	韓国	その他 海外	計					
売上高									
外部顧客への売上高	16,172	4,872	265	21,310	281	10	21,603	—	21,603
セグメント間の内部 売上高又は振替高	23	43	—	66	1,549	643	2,260	△2,260	—
計	16,195	4,915	265	21,377	1,831	654	23,683	△2,260	21,603
セグメント利益 又は損失(△)	233	215	△84	364	△39	28	353	44	398

(注) 1. 調整額はセグメント間の取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

「アパレル関連事業」の「日本」において、当第2四半期連結会計期間中に株式会社レッセ・パッセの株式を取得し連結子会社化したことにより、のれんの金額に重要な変動が生じております。

なお、当該事象によるのれんの増加額は、当第2四半期連結累計期間においては92百万円であります。

[関連情報]

地域ごとの情報

売上高

(単位:百万円)

日本	韓国	香港	中国	合計
16,465	4,872	114	151	21,603

II 当第2四半期連結累計期間(自平成27年1月1日至平成27年6月30日)  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	アパレル関連事業				生産及び OEM事業	物流 事業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	韓国	その他 海外	計					
売上高									
外部顧客への売上高	16,421	6,521	182	23,126	276	8	23,411	—	23,411
セグメント間の内部 売上高又は振替高	15	47	—	63	1,451	628	2,143	△2,143	—
計	16,437	6,569	182	23,189	1,728	637	25,555	△2,143	23,411
セグメント利益 又は損失(△)	△54	182	△63	65	△12	△7	45	30	75

(注) 1. 調整額はセグメント間の取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

[関連情報]

地域ごとの情報

売上高

(単位:百万円)

日本	韓国	香港	中国	合計
16,707	6,521	59	123	23,411

(重要な後発事象)

当社は、平成27年4月10日付でトリーバーチ・ジャパン株式会社との間で日本国内における「トリー バーチ」事業をトリーバーチ・ジャパン株式会社へ譲渡する事業譲渡契約を締結し、平成27年7月31日に譲渡いたしました。

その概要は次のとおりであります。

1. 事業分離の概要

(1) 分離先企業の名称

トリーバーチ・ジャパン株式会社

(2) 分離する事業の内容

当社の「トリー バーチ」事業

(3) 事業分離を行う主な理由

当社は、平成27年1月23日にTory Burch Far East Limited (香港) 及び三菱商事ファッション株式会社との三者間で締結しております「トリー バーチ」婦人服及び雑貨の日本国内における独占販売契約について、平成27年7月31日の契約期間満了をもって終了することに合意いたしました。

当該合意に基づき、当社でおこなっている「トリー バーチ」事業の移管をおこなう目的で事業譲渡の契約を正式に締結いたしました。

(4) 事業分離日

平成27年7月31日

(5) 法的形式を含む取引の概要

受取対価を現金のみとする事業譲渡

2. 実施する会計処理の概要

(1) 移転損益の金額

事業譲渡契約に基づく譲渡価額を精査中のため、移転損益の金額は確定しておりません。

(2) 移転した事業に係る資産及び負債の適正な帳簿価額並びにその主な内訳

内容を精査中であるため、未確定であります。

3. 分離した事業が含まれていた報告セグメントの名称

アパレル関連事業 (日本)

4. 当第2四半期連結累計期間の四半期連結損益計算書に計上されている分離した事業に係る損益の概算額

売上高 3,146百万円

営業利益 96百万円